

令和3年5月27日

本学における新型コロナウイルス感染者について

岐阜保健大学

学長 河田美紀

5月26日、本学の教職員1名が、新型コロナウイルス感染症陽性と判明しました。当該教職員は、同居家族に陽性者が確認され濃厚接触者と判定、PCR検査実施し陽性と確認されました。無症状のため保健所の指示で自宅待機しております。

管轄の保健所の調査の結果、当該教職員の行動履歴より、本学の学生及び教職員は濃厚接触者と確認されず、休校等の措置は行いません。

尚、本学では感染者の人権への配慮と個人情報保護のために、氏名等を公表いたしません。ご理解ご配慮を頂きますようお願い申し上げます。

本学は、引き続き、学生及び教職員への感染予防対策を徹底し、管轄保健所等、関係機関と連携を取り感染予防のための措置を講じます。

【感染予防対策の徹底】

基本的な感染防止対策（マスク・手指衛生、三密回避・体調管理）の徹底継続

- ・ マスクを着用し飛沫感染の予防
- ・ 手洗い・手指消毒による接触感染の予防
- ・ 三密（密閉・密集・密接）の場の徹底回避
- ・ 検温をはじめ、自らの体調管理に心がける
- ・ 体調の異変（発熱などの風邪症状、味覚・嗅覚障害、息苦しさなど）を感じたらすべての行動（通学を含む外出）をストップし医療機関を受診すること。
- ・ 同居する家族など濃厚接触にあたる方に体調の異変がみられる場合も行動（通学を含む外出）をストップすること。